

クラス番号	916	担当教員名	寺澤 法弘
テーマ	精神疾患体験者からの学び SW への一歩を踏み出そう		
ゼミナール概要			
目的、内容、方法等：			
ほとんどの皆さんはご自身が一生のうちで何らかの精神疾患を体験するか、又は身近な親族や友人が精神疾患を体験する世の中になっています。私達はそんな時代に生きているのです。人が社会で生きていく上で他者とのコミュニケーションは不可欠ですが、精神疾患を体験することによって充分に行えなくなる場合があります。それが生活する上での苦しみや悩みにつながっている状況があります。本ゼミでは、この状況に対応する為に精神疾患を持つ当事者とその家族に焦点をあてることによって、患者・家族（当事者）を理解する方法を身につける、当事者を中心にしてみた場合の多職種への理解を深める、福祉・保健・医療の関連領域への考察を深める力を身につける事を目指します。			
授業計画（詳細はゼミ生と相談して決めます）			
＜前期＞			
（１）当事者・家族を理解する為に文献を読みます （２）当事者中心グループ・家族会のお話を聞きます。 （３）学生が当事者グループ・家族会へ出掛けて話をお聞きます。 （４）上記の体験による学びの成果をグループ毎に発表します。			
＜後期＞			
（１）医療・保健・福祉における専門職についての学習を深めます。 （２）グループ毎にテーマを設定し現場へ出掛けていきます。 （３）上記の体験による学びの成果をグループ間に発表します。			
担当教員からのメッセージ			
		「疾患を経験したからこそ体験できる事もある」との精神疾患体験者の発言をお聞きすることがあります。その発言からは人が生きる上での大切な要素を学ぶことが出来ます。それはお金では得ることができない、かけがえのない喜びだと私は感じています。ソーシャルワーカーとはその喜びを体験できる職種ですので皆さんと一緒に体験できることを楽しみにしています。大学内だけにとどまるのではなく、外にでて様々な体験をしながら学びを得ましょう。	